

平塚市青少年問題協議会委嘱式及び

令和6年度第1回全体会議 会議録

日 時 令和6年8月20日（火）
午後1時30分～3時15分
場 所 青少年会館2階 集会室
出席者 委員22人
幹事11人
（うち委員兼務1人・代理2人）
傍聴者0人
欠席者 委員 2人
幹事 6人

1 開会 【事務局】

2 委嘱式

3 挨拶 【市長】

- ・委員就任の御礼
- ・今年度は2年に1度の改選期となっており、新たな体制となる。昨年度から引き続き委員になっていただいている方も含め、活発な御協議をお願いしたい。
- ・2032年の市政100周年に向けて、平塚市総合計画に基づき、子ども子育て体制整備、産業活性、福祉の充実、安心安全のまちの4つの大きな施策を掲げている。その中の若者支援、青少年健全育成を掲げており、経済的安定の支援や学びの機会の確保及び青少年の非行化防止を充実するとともに相談体制の資質向上を図っている。
- ・本年度から奨学金を返済している若者世代に対して、返済額の一部を支援する事業を開始した。
- ・市内の中高生を姉妹都市のローレンス市に派遣するなど青少年の国際交流事業を行っている。昨年11月から新しくリトアニア共和国のカウナス市と姉妹都市となった。東京オリンピック事前キャンプをきっかけに小・中学生の交流は続けおり、今後機会があれば、協議いただきながら、リトアニアとの青少年交流についても図る機会があれば御理解いただきたい。
- ・青少年が幸せに暮らせるまちを目指して、様々な施策を組み合わせる街づくりをしていくので、皆さんの力添えを賜りたい。

4 自己紹介 【委員】

- ・自席から自己紹介を行った。

5 議事 【事務局】

- ・過半数の委員出席による会議成立の報告
- ・会議資料の確認
- ・青少年問題協議会委員の説明・・・P. 3【資料1】

(1) 協議事項

ア 副会長の選出について

【事務局】

平塚市青少年問題協議会条例第3条第3項に基づき、副会長を2人選任したい。
選任に当たっては委員の互選となっている。選任をお願いしたい。

《意見等なし》

【事務局】

事務局案として「岩崎委員」、「片野委員」を推薦したい。

《意見等なし》

挙手による賛成多数により承認された。

《片野委員は副会長席に移動。議事進行を片野副会長に移す。》

イ 専門部会の構成について・・・P. 7【資料2】

【事務局】

青少年育成部会、青少年指導相談部会、青少年育成施設部会の3つの専門部会があり、青少年の健全育成、指導相談、育成施設に関することを各部会で審議する旨の説明をした。各部会の部会長及び副部会長の事務局案を提案したい。

(ア) 青少年育成部会 部会長（相馬委員）、副部会長（篠崎委員）

(イ) 青少年指導相談部会 部会長（井出委員）、副部会長（鈴木(衣)委員）

(ウ) 青少年施設部会 部会長（鈴木(文)）、副部会長（岩崎委員）

【片野副会長】

選任にあたり、意見があるか確認。

《意見なし》

【片野副会長】

拍手による賛成多数により承認された。

ウ 神奈川県青少年育成活動推進者表彰及び平塚市青少年健全育成功労者表彰の審査委員の選出について・・・P. 8～11【資料3-1、3-2】

エ 少年の主張作文コンクール（小学生の部、中学生の部）審査員の選出について・・・P. 12～14【資料4-1、4-2】

【事務局】

当協議会から、「ウ」に4人の審査委員の選出、「エ」の小学生の部に3人、中学生の部に3人の計6人の審査員を選出していただきたい。

【片野副会長】

選任にあたり、推薦や意見があるか確認。

《推薦・意見等なし》

【事務局】

事務局案としては、次のとおりお願いしたい。

ウ：鈴木(文)委員、岩崎委員、目黒委員、伊東委員

エ：（小学生の部）白井委員、長岡委員、津田委員

(中学生の部) 比企委員、鈴木(衣)委員、相馬委員

《意見なし》

【片野副会長】

拍手による賛成多数により承認された。

オ 委員変更に伴う国際交流事業実行委員の選出について・・・【資料5】

【事務局】

国際交流実行委員の説明。

【片野副会長】

選任にあたり、推薦や意見等があるか。

《推薦・意見等なし》

【事務局】

事務案として久保田(智)委員にお願いしたい。

《意見なし》

【片野副会長】

拍手による賛成多数により承認された。

(2) 報告事項

カ 令和5年度青少年育成事業報告について

・・・【「ひらつか青少年そのすがたと動き」、資料6】

【幹事】

資料に基づき、令和5年度青少年育成事業を報告した。

①青少年課②文化・交流課③人権・男女共同参画課④保育課⑤こども家庭課
⑥教育指導課(青少年課代読)⑦子ども教育相談センター(青少年課代読)⑧
社会教育課⑨中央公民館(青少年課代読)⑩スポーツ課(青少年課代読)⑪
中央図書館⑫博物館(青少年課代読)⑬美術館(青少年課代読)⑭平塚警
察署

《質疑応答》

【片野副会長】

・審査会がいくつかあるが、ローレンス市への派遣では10名の定員のところ40名の応募があったが、選出の大変さなどはあったか。

・(A委員) 書面での自己PRと面接を2回した。1回目はグループでの面接、その後は個人での面接をした。

【片野副会長】

・作文もたくさん読まれると思いますが、どんなところを注意されてるとか基準を設けているか。

・(B委員) 初めてなので、これからどんな感じになるのか、分からない部分があるが、3人審査員がいるので協議しながら行っていきたい。また、書かれる内容

を楽しみにしている。

・(C委員) 個人的な基準としては、中学生らしいもの、それとは逆に中学生という枠を超えた考えを持っており、それを言葉にして表現できている生徒の作文がある。教育的なまとまっている作文、その枠を超えている作文の両面を評価して、考えながら作文を読ませてもらっている。なるべく「～べき論」になって正義を振りかざしているものは避けるように評価している。非常に面白い。

【片野副会長】

・表彰については御経験があると思うが、いかがか。

(B委員) 功績や人柄をみんなで話し合っ決めていった。

【C委員】

・青少年広場に聞きたい。隣接した住民からうるさいからやめろといった苦情があるが、青少年広場であるのか。

・(青少年課長) 現在、市内13か所あるが、昨年度に関しては苦情や問い合わせについてはいただいている。分析までは至っていないが、実際に管理しているのが各自治会で行っていただいている。これが関係しているのかもしれない。たくさん子どもたちが遊んでいる場所もあれば、ないところもある。

・(C委員) 参考に聞きたいが、私有地ということがあるが、市が借り上げているということか。

・(青少年課長) そのとおりである。土地の所有者が広場として活用して良いと承認いただき、青少年課が広場として設置して、地域の皆さんで管理していただいている。賃料はかかっている。

【C委員】

・放課後児童クラブの施設に関して、迷惑施設というのか、こどもが入る施設なのでうるさいから場所を移転して欲しいと言われても、なかなか移転できないと聞いたことがある。そういうことは市内で一般的にあることなのか。それとも特定の地域だから出ているものなのか。

・(青少年課長) 特定の場所では送り迎えで車に支障があるということや、うるさいなどの話をいただくことはある。学童保育の管理運営については、民間の事業者へ委託して運営していただいている。そういった場合は事業者と話し合って対応していただくことが第一にさせていただいている。迷惑施設だから出ていけ、というような具体的な話が出てきた場合は、事業者に移転先を探してもらう形になる。市としては学校の空き教室を使わせてもらえるなら、そちらに入らせていただくことを進めている。事業者と協議していく。具体的に出ていくような話は現在いただいているが、老朽化や手狭になったのでなんとかしたいという話はいただいている。

【C 委員】

・はたちのつどいを手伝っており、今年初めて文化芸術ホールで開催した。今までと違って参加人数も増えて、良くなってきていると思う。しかし、街中にあるため、会場周りの道路に車の乗り入れがあり、安全を担保するためにお手伝いをしている。文化芸術ホールから放送により来場している方に対して連絡をするが、一部の政治団体が自分の団体のアピールを隣接している道路上から大きな音でしており、こちらが流している放送が来場者に伝わらないケースが見受けられた。できれば、当日はそういった活動は控えていただきたい。そう要望したいと考えている。

・(D 委員) 私も委員としてはたちのつどいに参加させていただいていた。外にいなかったののでどういった状況か知りたい。

・(C 委員) 南側の旧国道一号線からワンクッション入った通りの更に北側の道路上に集まって、拡声器を使って、「選挙にいこう」や「こういう活動している」などを話していた。その音がうるさくて、事務局が発する放送が聞こえない状態になっていた。

・(D 委員) 分かりました。事実確認して、調整させていただく。

・(青少年課長) エリア外の話になっているので、どこまで関わって話していくか考えていた。憲法や法律に関わっていく内容になってくるかもしれないので、青少年課として何ができるか、議会の事務局とも話し合っていきたい。

・(片野副会長) 次の開催まで時間がありますので、各方面でより良い会を運営できるように御尽力いただきたい。

6 連絡事項

【事務局】

(1) 今後のスケジュールについて

・・・・・・【資料 7】

・今後 1 年間のスケジュールについて説明。専門部会については別途案内を送付する予定。

(2) 「はたちのつどい」について

・令和 7 年 1 月 13 日（月・祝）に開催予定。昨年度より、会場が平塚文化芸術ホールに変更となった。委員の皆様には御来賓として案内を送付させていただくので、御都合がよければ御出席願いたい。

(3) 各専門部会について

・11 月～2 月の開催予定で、開催日程が決まり次第通知をする。

(4) 審査会の日程について

・先ほど御選任いただいた「ウ」、「エ」の審査委員におかれましては、会議終了

後、事務連絡させていただきたい。

7 閉会

【事務局】

以 上